

比較文化研究演習 1 学期レポート課題

廣瀬浩司

単位が必要な人は、以下の要領でレポートを提出してください。単位の必要でない人も、なにか書きたければ、提出下されば大歓迎です。

課題：

ディディ＝ユベルマン『ジャコメッティ』7章までを通読し、興味深いと思われる論点を自分なりに指摘してください。自分の研究課題に応用できそうな論点を説明して下さってもかまいません。

枚数：

既発表者：原稿用紙1，2枚。A4一枚に収まる程度以上。

未発表者：原稿用紙4，5枚。A4用紙の2枚弱以上。

期限：7月5日17時。

方法：研究室に提出（人文社会学系棟A711）またはメール（アドレスはホームページトップページか、比較文化学類ホームページを参照）。メールの場合は受領の確認を返送します。

注記：

今回はあえて負担を軽くしました。発表がしっかりしていたことありますが、このテキストはひとまず早めに通読し、2学期終わりから3学期のあいだに、それぞれの論文との関係で、深く議論していこうとするためです。とくに1学期にテキストを自分であまり読まなかった人は、これを機会にしっかり読み、さらに夏休みには後半にも目を通しておいください（少なくとも発表のときは全員が読む！）。できたら3学期は、そうした議論を受けて、それをさらに発展させるような、創造的な発表をしてもらえたらよいと思いますので、題材を探すなど、ぼちぼち考えておいください。4年生は、執筆中の卒論との関係で何か発表してもらいたいと思います。